

Theatre B ウェストエンド公演台本

アフリカ・オンライン 疾風編

作・演出 萬野 展

登場人物

- マリー 入院患者。（石田愛）
ジエニファー 入院患者。（鴨下菜穂）
キャサリン 入院患者。（杉山美奈）
メガン 入院患者。（安井澄子）
ハリー 入院患者。（中條竜弥）
リック 入院患者。（大橋秀和）
ディック 入院患者。（早矢仕裕之）
ドミンゴ 入院患者。（深野賢一）
カール 入院患者。（村雨忍）
ベティ 入院患者。（宮口恵）

【注記】当脚本の著作権は萬野展が保持する。当脚本の無断上演を禁ずる。

浪越医院、長期入院棟。

真夜中。

舞台上に入院患者たち（マリー・ジェニファー・キャサリン）がいる。患者たちはお互いを英語名の通称で呼び合っているが、すべて日本人である。

ジェニファーは寝台に横になっている。

その傍らにマリーが立っている。

やや離れて、キャサリンが座って窓の外を見上げている。

時計の鐘が十二時を打つ。

マリーと呼ばれる女（以下マリー） ジェニファー…。

囁き声に答えはない。

相手は寝ているようだ。

マリー ジェニファー…。

ジェニファーと呼ばれる女（以下ジェニファー） …。（寝ている）

マリー ねえ、ちょっと。起きてよ。起きてよ。起きてよ。

ジェニファー んん…。

マリー ジェニファー。起きてよ、ねえ。

ジェニファー なあによ…。

マリー 起きてよ。

ジェニファー んん？

マリー ライオン丸しらない？

ジェニファー あんた今何時だと思ってるのよ…。

マリー ライオン丸がないんだよう。

ジェニファー 知らないわよ。

マリー いっしょにさがそう。

ジェニファー 正気かおまえは。

マリー 頼むよう。

ジェニファー あんたね、いい加減にしないよね。

マリー お願いだよ。

ジェニファー 明日にしてよ明日に！

キャサリンと呼ばれる女（以下キャサリン） ちょっと静かにして。

ジェニファー ほら。

マリー キャサリンはライオン丸知らない？

キャサリン 風が吹くと変身する忍者。

ジェニファー …そうだったか？

マリー ライオン丸は変身しないよ。脱皮はするかもしれないけど。

キャサリン じゃあ知らない。

マリー いっしょにさがそう。

キャサリン 今はダメ。…月が

マリー 月がなに？

キャサリン 見てごらん。
マリー 丸い。

キャサリン そうね。でもちよつとだけ欠けてるの。十六夜の月。
ジェニファア 好きだよねえ、月。暇さえあれば見てるもの。
マリー いざよいのつき…。

キャサリン 月にはね、願いを叶える力があるって言われているの。
ジェニファア おお、ロマンチックですこと。

マリー 願いを叶える力？ どんな願い？

キャサリン 決まってるじゃない？ ここはどこ？

マリー 病院だ。

キャサリン あたしたちは誰？

マリー 入院患者。

キャサリン 元気になってここを出ていけること、それ以外にどんな願いがある？

ジェニファア ごもつとも。

マリー ほんとに願いがかなうのかな？

ジェニファア かなうわけじゃないですよ。月に祈ったくらいで願いがかなってたら神社仏閣軒並み破産でしょうが。

キャサリン そういってお話よ。昔からよくあるお話。

ハリー、登場。

ハリーと呼ばれる男（以下ハリー） あの、あのあのっ！

ジェニファア シーツ！

ハリー あ…しーッ…

ジェニファア まったくどいつもこいつも…今何時だと思ってるの？

ハリー すいません、トイレ入ってたらこんな時間に…

ジェニファア なんでこんな夜中までトイレ入ってんのよあなたは。

マリー ハリー、ライオン丸知らない？

ハリー ああ、昔NHKでやってたやつでしょ？ 人形劇で…

マリー …違うと思うんだ。

ジェニファア うん、ぜんぜん違う。

ハリー そんなことより大変ですよ大変ですよ。

ジェニファア あんたの大変は聞き飽きたのよっていつあたしのセリフが言い飽きたわよ。

キャサリン 今度はなんなの？ また宝くじの話？

ハリー 宝くじ？ それなんの話です？ わたし知らないな。

キャサリン あら、まだ知らない人がいたわ。

ジェニファア 珍しいわね、あんたが知らないなんて。待てよ、ハリーが噂のモトじゃないうってことは、この話って、本当なのかもよ…

ハリー あ、ひどいなひどいな。そんなことよりその宝くじってなんなの？

キャサリン あのね、半月くらい前にひとり亡くなったでしょ？、お年寄りの方で…心臓の悪い…。

ハリー 半月前…ああ…ケビンじいさん。あの、心臓の…

ジェニファア そのケビンさんがね、ずっと宝くじ買ってたんだって。

ハリー 宝くじくらいならわたしも買ってますけど…

ジェニファア あんた、外出禁止でどうしてそんなもん買えんのよ。

ハリー あー…いやあ…その…

ジェニファア どうせカールに頼んでんでしょお。

ハリー いやあ…まあそれはそれとして…。で続きは？

キャサリン 続きっていうか、それだけのことなただけど…

ジェニファア それが膨大にあるわけさ。ずっーっと買い続けてたわけ。何年も何年も。

ハリー ふんふん。それで。

キャサリン 当たってるらしいの。

ハリー 当たってる…

キャサリン そ。

ハリー 当たってるって、宝くじが？

ジェニファア そ。何年か前の当たりくじが入ってるんだって。その膨大な空くじのなかに。

ハリー いくらの。

マリー 一億。

ハリー 一億うー！？

ジェニファア バカバカしい話でしょ。だからただの噂話よ。

ハリー だって、いくら噂だって…一億でしょ！

キャサリン それで、その当たりくじ、もうすぐ有効期限が切れて、ただの紙切れになっちゃうんだって。

ハリー 大変じゃないか！

ジェニファア だから与太話だって言ってるでしょ。

ハリー それ、どこにあるの？

キャサリン なにが？

ハリー その一億、どこにあるの？

ジェニファア さあ。

キャサリン ケビンさんは身寄りがなかったみたいだから…。持ち物とか、どこかに保管してあるのかしら…

ハリー …。

ジェニファア なに考えこんでんのよ。

ハリー え。

ジェニファア また、馬鹿なこと考えてんじゃないの？ あのねえ、あくまでホラ話のたぐいなんだからね。おかしなこと考えてんじゃないわよ。

ハリー いやあ、別に…

マリー あと一ヶ月なんだったさ。

ハリー 有効期限が？

キャサリン そう、ちょうど一ヶ月後の今日。ええと、八月十五日…ね。

ハリー 一ヶ月後？ それって…

ジェニファア よくそんなことまで覚えてるわね。

キャサリン ちょうどね、次の満月の日なのよ。

ハリー …。

ジェニファア それで？ あんたのほうの話は？

ハリー ……ん？

ジェニフアー なにポーツとしてんのよ。馬鹿話その2は？ って聞いてあげてんの。

ハリー ああ、ちよつと…あのですね、大変ですよ。

ジェニフアー 大変はわかったわよ。なによ。手短かに言いなさいよね。

ハリー アフリカ・オンライン、ついに撤去！……か？（東スポ風）

ジェニフアー はあ？

ハリー トイレで誰か話してるの聞いちゃったんですけどね、とつとつ、なくなるんじゃないかって……あれ。

一回、モニタのほうを見る。

ジェニフアー あれが？

ハリー そう、あれ。

キャサリン ずっとあるわよねえ…あれ。

マリー マリーが来たときから、あるよ。

キャサリン あたしが来たときも。

ハリー え、キャサリンさんのときから？ それって…

キャサリン あたしが入院したのは高校三年のとき、九年前よ。

ハリー そうなんだ…。

ジェニフアー と言いつつ頭のなかでキャサリン嬢の年齢を計算するハリー。

ハリー してないよ！

ジェニフアー ねえ、そのときから同じこと言われてるの？

キャサリン ええ、そうね、その頃からずっと、そういう話はあったわ。あのモニタが…

ジェニフアー アフリカと繋がってるって？

ハリー そんな頃に、もうインターネットってあったんですねえ。

ジェニフアー そりゃあるわよ。

キャサリン でも、ただの作り話だとしたら、先見の明があるわよね。アフリカの草原

に設置された無人の定点観測カメラ…

ハリー そこから衛星を通じて送られてくる映像が…

キャサリン ネットを通してこのモニタに繋がっている…、そういう、伝説…。

ジェニフアー この病院でさあ…浮世離れた伝説いっぱいあるけど、やっぱりそれが

ナンバーワンだよな。

ハリー やっぱり、嘘ですかねえ。

ジェニフアー あつたり前田美波里みはるのオールナイトニッポンでしょ。

ハリー 否定だか肯定だかよくわかりません。

ジェニフアー そんなおかしい話あるわけないでしょ。誰が？ なんのために？ どう

してこの病院に？ なんにもわかんないじゃないか。

ハリー まあ…、そうだねえ…。いやあ…でもさあ…

ジェニフアー 確かめたかったら電源入れて見ればいいじゃん。誰も電源入れようと

もしないよね…、入れてみてなんにも起こらなかつたら夢がひとつ壊れちゃう

から？

ハリー そういつわけでもないと思っけど…やっぱり誰も本気にはしてないからかなあ

マリー でも…マリーは信じてるな。

ジェニファア　へえー。
 マリー　このテレビの向こうにはアフリカがあると思うな。
 ジェニファア　テレビじゃないんだけどね…。

一同、ちょっと黙って何も映っていない画面を見ている。

キャサリン　いつ？
 ハリー　ん？
 キャサリン　その噂。いつ撤去されるの？
 ハリー　それがね…ちょうど今から一ヶ月後…八月十五日……だそうで…
 キャサリン…。

マリー　これがなくなると、なんだか寂しい。
 ジェニファア　噂でしょお？　アテになんないって。
 キャサリン…。

ジェニファア　なによ、なに考えてんの？
 キャサリン　ねえ、パーティしない？
 ジェニファア　はあ？

キャサリン　アテになってもならなくともいいけど、もしホントになくなるんなら、
 記念にお別れパーティしましょう。

ジェニファア　お別れパーティ？　このアフリカテレビとオ？
 キャサリン　一ヶ月後の満月の夜。あたしたち入院患者だけで…。

ジェニファア…パーティねえ…。
 ハリー…面白そうじゃないですか。
 ジェニファア…うん、まあ……………退屈しのぎにはなる、かな？

マリー　パーティやりたいなあ。
 キャサリン　やりましょうよ。

ジェニファア　だけど、入院患者だけでパーティなんて絶対許可してもらえないわよ。
 ハリー　夜中にひそかにやれば…

ジェニファア　夜中だって深夜勤の看護婦がいるし、巡回だってあるでしょ。
 ハリー　なるべく物音を立てないようにしてやれば…

ジェニファア　そんな、息を殺してパーティやって盛り上がるんじゃないでしょうに。
 キャサリン　なにか作戦を立てるのよ。

マリー　作戦？
 キャサリン　その日の夜、入院棟からあたしたち以外誰もいなくなるような、そういう
 作戦。

ハリー　作戦、か…。
 ジェニファア　作戦、ねえ…。

その時、物音がする。

ジェニファア　いけない、巡回だ。

一同、忍び足で退場していく。

マリー　あ…お願い…！

マリー、戻ってきて、窓から月を見上げる。

ジェニファー（ほとんど声だけ） マリー！ なにしてんの！

マリー お月様…いざいよのお月さま…どうぞ、ライオン丸を…いっしょにさがしてください。お願いします。

マリー、ペコリと頭を下げる。

ジェニファー（声） マリー！ 早く！

マリー、退場。

入院棟。昼。

ディック、リック、メガン、ドミンゴ。
軽快なスタイルで立っている。

リックと呼ばれる男（以下リック） よろしいでしょうか。それでは今日の練習を始めたいと思います。

一同 おうっ。

リック われわれ、ナミコシ病院長期入院棟入院患者有志による野球クラブ、ドラゴンティアーズの目指す野球とはなにか。それは…、はいディック一塁手。

ディックと呼ばれる男（以下ディック） え。えーと…

リック はい、すぐ答える。ダメ。時間切れ。

メガンと呼ばれる女（以下メガン） はい監督。

リック はいメガン捕手。

メガン 勝つ野球。

リック 惜しい。まことに惜しい。

ドミンゴと呼ばれる男（以下ドミンゴ） はい。

リック はい、ドミンゴ三塁手。

ドミンゴ おのれに勝つ野球。

リック 全然違います。他に。

ディック はい。

リック ディック一塁手。

ディック 勝つても負けても爽やかな野球。

リック どんどん遠くなっています。正解はこれ。（自分の頭を指す）

ディック 頭。

リック そう。すなわち頭脳野球。

一同 頭脳野球…

リック 頭を使って非力を補つ。これです。これこそわがドラゴンティアーズの真骨頂とするところなのです。

一同 おうっ。

ディック 質問だ！

リック どうぞ。

ディック 頭脳野球はいいけど、ちょっと人数が少なすぎなのではないか。

リック 人数？

ディック そう。野球は九人。俺たち四人。

リック ふふん。

リック、鼻で笑つ。

ディック …。

リック …さてそれでは具体的な練習方法だが、

ディック おい！ それで終わりかい！

リック なに。

ディック ふふん、で終わりかよ！ 質問に答えてよーっ！
 リック 君は野球は人数でやるものと思ってるようだがそれは心得違いというものだ。野球は頭脳。我々はそれぞれに病を抱えて体力も万全ではない。したがって頭脳をフル活用するが上策。他に質問は。
 ディック 頭脳頭脳って、だって道具もないし、練習場所だって、病院の裏の空き地じゃ狭くてキャッチボールもできないし…
 リック だからそこを頭脳で補う。
 ディック どうやって。
 リック たとえば…サインプレイ。メガン捕手。
 メガン はっ。

一同、ポジションにつく。
 メガン、ブロックサインを出す。

ドミンゴ、リック、サインを回す。
 メガン、サインを返す。

リック というわけだ。
 ディック しつつもおおお〜ん！
 リック なに。
 ディック さっぱりわかりません！
 リック 未熟もの。メガン捕手。

サインつきで繰り返す。

メガン 「ハロー・ハロー、こちらキャッチャー。サード応答せよ。サード応答せよ。どうぞ。」

ドミンゴ 「こちらサード。こちらサード。感度良好。どうぞ。」

メガン 「こちらキャッチャー。敵打者にスクイズの気配あり。繰り返す、敵打者にスクイズの気配有り。どうぞ」

ドミンゴ 「了解。作戦を指示されたし。どうぞ」

メガン、リックを見る。

リック 「こちら監督。あえてスクイズさせ、本塁上にて雌雄を決すべし。以上」
 メガン 「了解。こちらキャッチャー。作戦を伝える。サードは前進守備…」

ディック 待った待った！

メガン なに？

ディック …じれったすぎるよ、こんなの！

メガン そうかな。

ディック もっと簡潔にならないの！

リック でもですね、伝えたいことはしっかり伝えないと…

ディック ああっ！ もついいー！

ドミンゴ やっぱさあ、人数もうちよつと欲しいっすよねえ。

メガン カッコつかないもんねえ。

マリー、登場。

マリィ あっ。ねえ、ドラゴンズの人。
ドミンゴ お、マリィちゃん、おはよう。
マリィ おはよう。

リック ドラゴンズじゃない。ドラゴンティアーズ。
メガン どしたの？ マリィ。
マリィ ライオン丸じゃない？
メガン またいなくなったの？ 見ないけど…
マリィ そうか…。

ドミンゴ マリィちゃん、野球やらないか、野球。
マリィ 野球？

ドミンゴ そう、野球。いいぞー、野球は。
ディック おい。

ドミンゴ …と…そっか…いや、ごめんごめん。なんでもない。

マリィ 外でライオン丸見たら教えてくれる？ マリィは外に出られない。

ドミンゴ ああ、わかった、教えるよ。

マリィ そうだ、メガン。

メガン ん？

マリィ ジェニーがさがしてた。

メガン そう？ なにかしら。

マリィ ドラゴンズの人にも協力してほしいのだそうだ。

ディック 協力って、なにを？

ジェニファー、登場

ジェニファー いた。メガン！

メガン なに？ なにか用だつて？

ジェニファー ちょっと相談したいことがあんの！ 来て！

メガン な、なによ。

ジェニファー 早く！

ジェニファー、メガンを引っ張って行くこととする。

リック あ、おい、練習中…

ジェニファー リック！

リック ん？

一同、ポジションにつく。

ジェニファー、ブロックサインを出す。

内容は、一ヶ月後、全入院患者のみによる盛大なるパーティーを開催す。よって野球部にも参加を要請する。各員一層奮励努力せよ。

リック ふん…ふん…なにイ！…ふんふん…

ジェニファー、サイン終え、メガンを連れ、登場。

リック ……そうかあ…

ドミンゴ 大変なことになりましたね…

ディック しつつもおおおくんッ！

マリー デイックさん。

デイック 質問1、じえんじえんわかりましえん。質問2、なんで野球部以外の人がサインできるの？ サインの意味くない？

リック 回答1。リブレイ！

ドミンゴ ヲーケ月後、全入院患者のみによる盛大なるパーティを開催す。よって野球部にも参加を要請する。各員一層奮励努力せよ。」

デイック パーティ？

リック 回答2、ジェニファーは元野球部員。四番でキャッチャーだった。

デイック パーティって…なんの？

ドミンゴ さあ？ 誰か退院するのかな？

デイック そんな噂聞かないけどな。

リック 外科のほうに新しい医者があるって聞いたけど…歓迎会ではないだろうか？

デイック まさか…医者が来るたびに患者全員で歓迎会なんかしてられないだろうに。

ドミンゴ 入院患者のみ、って言ってたぞ。

リック われわれだけでってことか…そりゃ妙な話だなあ…

マリー アフリカとお別れ。

リック ん？

マリー アフリカとお別れ。そのパーティだよ。

デイック アフリカって…

一同、モニタを見る。

ドミンゴ これか…これ、なくなっちゃうのか、とうとう。

デイック それでパーティねえ…

ハリー、登場。

ハリー あの、あのあののっ！

リック ん？

ドミンゴ 出たなトイレ男。

ハリー その言い方はよそうよ。

デイック 便所人間。

ハリー もっとイヤだ！

リック トイレ引きこもり症候群。

ハリー …(考えている)うーん……引きこもり…閉じこもり…

ドミンゴ 検討するな。なんか用か。

ハリー いやあ、大変。今トイレで誰かが話してるの聞いたんだけど…

ドミンゴ はいはい。

ハリー 外科に新しいドクターが来るんだって。

リック 知ってる。

ハリー それでね、今日の夜、歓迎会があるんだって。ドクターとナース全員で。

ドミンゴ へえ。

デイック あっちもパーティか。

ハリー それが、今日の夜、消灯後、ここで、あるんだって！

ドミンゴ あっそう。

リック なにを興奮しているんだ、君は。
ハリー 興奮してないよ！

ディック してるだろ。

リック 手足を振り回しながらそう言われても説得力に欠けるな。

ハリー だから今晚がチャンス！

ドミンゴ なにが。

ハリー だから、ほら、あの、例の、その、

リック わかるように言ってもらいたい。

ハリー だからね…

一同、ポジションにつく。

ハリー、ブロックサインを出す。

リック ふんふん、なるほど、…うん…うん…なにーッ！

ドミンゴ ホントか、おい！

ディック しつつつむおおおおん！

リック なんだ、うるさいな。

ディック あの、あつ、おう、

リック わかったわかった。ハリー、悪いけどこのケツの青いルーキーのために、同時

通訳つきでもう一度頼む。それでいいだろ？

ディック お願いしむあゝす。

ハリー いいけど…ちよつと待って…。あの、マリーちゃん、

マリー うん、ずっとセリフがなかっただけで、ここにいるんだな。

ハリー あのさ、エーと…あ、そうだ、キャサリンがね、ちよつと来てって言ってたよ。

マリー …。

ハリー ホントに。

マリー …。

ハリー 行ったほうがいいんじゃないかな。

マリー (ハリーの手首を握って) そうやってマリーを追い払ってなにか秘密の話をし

ようとしていないと言えるだろつか、いや、言えない。

ハリー …そ、そんなことないって。

マリー 脈拍上昇。

ハリー (慌てて手を引っ込め) ホントだって。

マリー 顔面蒼白。

ハリー …いや。(顔をじじじりする)

マリー マリーも話を聞きたいのです。

ハリー …。

マリー …。

ハリー あつ、そうそう、確かライオン丸を見かけたって、キャサリンが言ってたよう

な、言っただけだったよな…あ、いない。

マリー、風のように退場して既にいない。

ディック はや…。

リック ハリー君、嘘はよくないぞ。

ハリー だってあの子に知られたら、キャサリンやジェニファアの耳に入るでしょうが。ドミンゴ 別に入ってたっていいんじゃないか？

ハリー 人数少ないほうがいいでしょ？
リック うん、まあ、そうだな。
ディック なんの話！？ ねえ！
リック ああそうか。つまりだな…

密談の雰囲気になる四人

別の場所に、ジェニファア、メガン、登場。
ドミンゴたちはそのまま流れて退場。

ジェニファア こっちこっち。

メガン なによなによ？

ジェニファア これ。

メガン ナベじゃん。

ジェニファア パーティと言えばナベでしょうが。

メガン そうとも限らないと思っけど…

ジェニファア そうとも限らないけどナベなの。ナベナベナベ！

メガン 気合い入ってるなあ…

ジェニファア あたしはね、月の魔力も宝くじも信じてないけど、ナベだけはうるさいのよ。先祖代々ナベ奉行の家系なのよ。

メガン そりゃあ、すごい。

ジェニファア 足りないわね。もつと集めないと。人数多いからね。

メガン 入院患者全部として…十人ちよい…

ジェニファア でしょ。とにかくどっかからナベ！ ナベにかわるものでもいいから集めよう！

メガン ナベにかわるものねえ…

ジェニファア よし、行動開始。

ジェニファア、メガン、退場。

マリー、登場。

マリー キャサリン。キャサリン。

キャサリン、登場。

キャサリン なあに？

マリー ああキャサリン！ どこ？

キャサリン ここ。

マリー だからどこ？ どこにいる！？

キャサリン だからここ。見えない？ あたし存在してない？

マリー …。

キャサリン どうしたの、マリー。あたしになんか用事？

マリー、黙って首を横に振る。
キャサリン、肩をすくめて退場。

マリー
……だまされたのです。

暗転。

3

次日。入院棟。職員地域。夜。
 デイック、ドミンゴ、登場。
 抜き足差し足。

デイック、物音を立ててしまつ。

ドミンゴ シーッ！

デイック ごめん。

ドミンゴ 氣いつける。まだ誰かいるかもしれないからな。

デイック おつ。

さらに抜き足差し足前進。

デイック、そこらにあるものにぶつかってハゲシク物音を立てる。

デイック ああつ。

ドミンゴ …。

デイック …ごめん。

ドミンゴ なにやっつてんだオマエは！

デイック だからごめん！

ドミンゴ ドジなんだよドジ！ もっとまわりをよく見て歩けよッ！

デイック わかつてるよッ！

ドミンゴ わかつてないから言っつてんだよッ！

そこへハリー登場。

ハリー …シーッ！

ドミンゴ なんだよッ！…あ。

一同、ポジションにつく。

ハリー、フロックサインを飛ばす。

デイックがささず同時通訳。

デイック 「両名、警戒を厳にして行動せよ。どうぞ」

ドミンゴがサインを返す。

デイック 「ごめん、ごめん。どうぞ」

ハリー、サインを返す。

デイック 「ドクターたちはほぼ全員ホールに集結しつつある模様。予定通り作戦継続
 せよ。どうぞ」

ドミンゴ、サインを返す。

デイック 「了解」。

ハリー、退場。

ドミンゴ … 覚えたじゃないか。
 デイック うっ…(感涙)

ドミンゴ よしよし。これで君も一人前のドラゴン戦士だ。
 デイック おう！

ドミンゴ だけどお前、そうやって片っ端から声に出して通訳してたらサインの意味ないだろつが。

デイック あ…

ドミンゴ バカ。…まいいや。とにかく、しばらくはだいたいじょうぶそうだな。シラミつぶしにいくか。

デイック ホントにあるのかよ。

ドミンゴ そりゃあオマエ…さがして見なきゃわかんないだろつが…
 デイック 頼りないハナシだなあ。

ドミンゴ バカヤロ、一億だぞ一億。

デイック 一億って言ったら…

ドミンゴ 一億は一億だよ…、だからオマエ…一億は、一億田の一億分の一の一億倍だから…

デイック なに言ってるの？

ドミンゴ うるせえ！ いいから探すんだ、宝の箱を！

デイック 宝くじの箱だろ？

ドミンゴ そう！ 行くぞ。

ドミンゴ、デイック、探索行動にかかる。

ジェニファー、メガン、登場

ジェニファー ナベ！ ナベナベナベ！

メガン なんの唄なの、それ。

ジェニファー 先祖代々伝わるナベの歌。

メガン あ、そ。

ジェニファー こんなもんでいいかしらね。

メガン いいんじゃない？

ジェニファー あとは…具ね。

メガン 具？

ジェニファー 具でしょ。具を制するものはナベを制する、でしょ！

メガン なに言ってるのかわかんない。

ジェニファー うん、あたしも。

メガン だけどさ、どうやって手に入れる？ おいそれと外出できないしさ。

ジェニファー 奥の手よ。

メガン 奥の手？

ジェニファー そ。どんなものでも調達してくる調達の名人がいるでしょ。

メガン ああ…カール…

ジェニファー そう。入院患者のくせにほとんど病院にいない、あのカール。

メガン だけどさ、どうやってカールに連絡するの？ いつもいないじゃない。あたしだって三ヶ月くらい顔見てないわよ。

ジェニファー そんなの簡単。これ。

ジェニファー、携帯電話を出す。

メガン ……あ。

ジェニファー エー、ほいのほいの、ほいつ…と。

メガン あいつ、携帯なんか持ってたの!?

ジェニファー 必需品なんじゃない?

メガン で、なんであなたはそんなもん持ってたの?

ジェニファー あたしのじゃないわよ、ハリーから取り上げたの。あいつハリーに時々

買い物頼んでるからね。かかった。

すぐそばで携帯の呼び出し音が鳴り出す。

メガン あれ。

物陰からカールが顔だけ出す。

カールと呼ばれる男（以下カール）（携帯を取って、囁き声で）はい、こちらはNTTドコモです…。只今、大変取り込んでおります。申し訳ありませんが後ほどおかけ直してください…。

ジェニファー 嘘つきなさい。

カール わあ。出た。

メガン なにやってんの、こんなところで…

カール う…いや…なんていうか…

ジェニファー いいからちよつとこつち来てよ。そんなところに隠れてないで。

カール あ、ちよつと…あの…

ジェニファー、カールを引っ張り出す、カールといっしょに、ベティが出てくる。

ベティと呼ばれる女（以下ベティ） ……あら。

ジェニファー・メガン ベティ!

ベティ やだ、ジェニファー、メガン、なによ、いやだわ…

ジェニファー ああああんたまでこんなところでなにしてるの!

メガン ジェニー。

ジェニファー なによ。

メガン あんたも鈍いわねえ。

ジェニファー なにが、…あ。

カール と、いうわけなんです、ええ…

ジェニファー あんたたち、そういう仲…!? ええ!?

ベティ 大声出さないでよ、恥ずかしいなあ…

ジェニファー 大声は生まれつきよ! えええ! へええ! すっごおい!

ベティ なんなのよアンタ。

カール あのね、このことはみんなには内緒にしてね…。

メガン いいけど。

ジェニファー 無理よ! 無理! 言っちゃわよ、そんなの! どう考えたって喋っちゃわよ、あたし!

カール そこをなんとか…頼みますよ。ね、お願い。
 メガン いいじゃないの、別に悪いことしてるわけじゃないんだし。
 ベティ この人、照れ屋なのよ。

ジェニファー じゃあ、いいけどさ、ギブアンドテイクで行きましょうよ。
 カール どういうこと？

ジェニファー 具。

カール グ。

ジェニファー そうじゃなくて、具！

カール ……ゲッ！

ジェニファー ああじれつたいッ！ 具って言ったら具！ ナベの具！

ベティ ナベ？ なにそれ？

カール ああ、例のパーティの…？

ジェニファー 知ってんじゃないの。

メガン さすがに情報は早いわね。

ジェニファー それならハナシが早い。これ、あたしが精魂込めて考えた選りすぐりの
 具のリストよ。具リスト。これ、お願い。

メガン 手回しいいなあ…。

カール (リストを見て)……大仕事だな、こいつは……俺は高いぜ、お嬢さん。

ジェニファー なに気取ってるの？ バラされたいの？

カール やります。すぐにやらせていただきます。

ジェニファー よし、と。

カール ベティ。悪いが仕事が入った。いつ帰れるかわからないが…

ジェニファー 八月十五日必着よ。

カール 八月十五日までには必ず帰る。それまで…いい子でな。

ジェニファー 早くいけよ。

カール ……さらば。

ベティ 気をつけてね…！

カール 行ってきます…！

カール、退場。

ベティ ……キュートでしょ、彼。(ニニニニしている)

ジェニファー んっ？…ん…

メガン まあ…価値観は人それぞれだから…

ベティ んで、そのパーティってなによ？

メガン ああ、それがね…

メガン、ベティ、ジェニファー、会話しつつ退場。
 別の場所。
 キヤサリン、マリー、リック、登場。

キヤサリン なにかいいアイデアない？

リック ……そうねえ…。夜勤の職員たちをいっせいに病院から出す……難しいなあ…。

キヤサリン なんとかならないかしら？

リック 火事だ！…というデマを流すとか。

キヤサリン そんなのはダメ。まずあたしたちを避難させようとするはずでしょ。

リック だといけれど…
 キャサリン 他には？
 リック 思いつかないなあ…。
 キャサリン お願い、なにか考えてちょうだい。
 リック う〜ん。

ジェニファー、メガン、ベティ、登場。

メガン どう、なんか思いついた？
 キャサリン 今考え中。
 ベティ 考えてどうにかなる問題か？
 キャサリン なんか名案があるわよ、きつと。
 リック そうだ！ 誰かがおとりになって、院長を人質にして逃げてみんなをおびき寄

せる…

ベティ それが名案…？
 キャサリン …ダメかも。

ハリー、ディック、ドミンゴ、登場。

ディック あの、あのあののッ！
 ハリー …。

ドミンゴ 大変ですよ大変ですよ。

ハリー …。
 メガン 今度はなによ。

ディック あのね、今、事務棟にいたらね。聞いちゃったのよ。

ジェニファー なにを

ドミンゴ 院長と事務の寺園（てらぞの）さんの会話。

ベティ へえ。どんな会話？

ハリー 横領ッ！

メガン はあ？

ハリー 横領ですよ横領！

ベティ あんたずいぶん張り切ってるわねえ。

ハリー 社会派。白い巨塔ですよ。これぞドラマですよ。

ジェニファー 熱でもあんじゃないの？

ドミンゴ でもね、コレ、ホントらしいのよ。

メガン 横領？ 誰が？

ディック それがわからないんだって。でも、ちょうど一年くらい前から、ちょっとずつ病院の帳簿にごまかしがあって、累計すると一億くらいい…

ベティ 一億！？

メガン また一億？ そういうハナシ多くない？ 最近。

ジェニファー 眉唾よねえ…。

ハリー それで、それがもて病院の経営が悪化してて、ひょっとして潰れるかも…。
 キャサリン それで、警察には？

ドミンゴ それがね、どうも事情がはっきりしないんだけど…警察には届けないらしいんだよね。

メガン　　なんでよ。

ディック　さあ…スキャンダルになるからかなあ…。

ベティ　だって、じゃあ、一億泣き寝入りすんの？　そんな馬鹿な…

ジェニファー　やっぱり眉唾。

リック　そつだ！　ひらめいた！

ジェニファー　今度はなに？

リック　匿名で電話をするわけよ。もしもし、こちら横領犯である。お金を返して欲しい。くば、五月十五日深夜、病院の全職員は京王線下高井戸駅西口に集合すべし…。

メガン　　怪しすぎる。

ベティ　　なんで下高井戸？

リック　　いや…なんとなく…

ジェニファー　はい、やめやめ。没。あれ、マリーは？

マリー、後方でしゃがんでいる。

ジェニファー　あんた、イヤに静かね。

メガン　　セリフがないだけじゃない？

ジェニファー　マリー？　存在してる？

マリー、しゃがみこんだまま動かない。

メガン　　マリー？

マリー、メガンに触れられて、そのまま横倒しに倒れる。

メガン　　マリー！…ジェニファー！　マリーが…

ジェニファー、駆け寄る。

ジェニファー　マリー！　マリー！…誰か来て！

暗転。

七月の終わりのある日。
ハリーが携帯電話をかけている。

ハリー (携帯電話を持って) もしもし…もしもし…カール？ あのさ、悪いんだけど、ついでに買ってきて欲しいものが…え？ ごめん聞こえないんだけど…もしもし…ああ、あのさ、パフィのベスト盤が出てるらしいんだけど、ちょっと買ってほしいんだよもしもし…ああ聞こえた…え？ そんなヒマはない？ そこをなんとか…え？…もしもし！ もしもし…どこだよ、そこ。え？ 千歳空港？…北海道じゃないか！……利尻昆布を採りに利尻島に渡る？ おいちよつと待て！ そんなもんそのへんのデパートの地下で買えばいいだろ！ え？ 船が出てないから泳いで渡る？ おい！ お前病人だろ！ カール！ 待て！ もしもし！ あ、切れた。

ベティ登場。

ベティ …なにやってんのアンタ。
ハリー い、いや別に…。
ベティ なにがパフィのベスト盤よ。
ハリー あ、聞いてたの。
ベティ まったくいい歳して。
ハリー いやあ、ははは…そんなことより、マリーは？
ベティ ずっと面会謝絶よ。
ハリー よくはなってるんだろ？
ベティ どうかしら。一進一退ってとこみたいよ。明日また手術だって。
ハリー これで…五回目か。助かるといいなあ。
ベティ …そうね。
ハリー なんだかんだ言っつて、あの子ムードメーカーみたいなどこあったからね。
ベティ 不思議なもんね、いちばんうるさがってたジェニファーがいちばん心配してるわ…。
ハリー …。

ベティ、ふと話題を変える。

ベティ …そうだ、例のケビンさんの宝くじって、結局見つかったの？
ハリー え。
ベティ 探してたんじゃないの？ リックたちと。
ハリー ど、どうしてそれを…
ベティ どうしてって…ジェニーたちに聞いたんだけど。
ハリー え。バレてた？
ベティ あつたり前田日明あきひろの横綱襲撃計画でしょうが。
ハリー あれは凄かったですよね…。
ベティ 結局見つかなかったワケ？
ハリー まあ、そうなんですよね。あつ。もしかして病院側が着服しちゃったのかも…

ベティ まさか。あんた、滅多なこと言つまんじやないわよ。
 ハリー でも、ほら、横領もちよつと額が一億…
 ベティ どっちももともつわさ話でしようが…：そういつのはね、アレとおんなじよ。
 ハリー あれ…って…

ふたりはモニタを見上げる。

ベティ …フタを開けてみればただのおとき話ってこと。なかには叶わない希望やら、欲望やら、ねたみやらそねみやら…、綺麗とばかりは言えないもんが詰まっている…開けちゃったらそれまで。開けてみるまでが花なのよ。…：そういっもんよ。
 ハリー でも、マリーは…信じてたなあ…アフリカ。
 ベティ 過去形で言わないでよ。
 ハリー ごめん。
 ベティ …：そうね。マリーは信じてるわね。信じてるのはね、…：きつと…
 ハリー きつと？
 ベティ …：マリーだけじゃないわ…。

暗転。

八月十五日。入院棟。
 キヤサリンがいる。

キヤサリン …ええ、そうね。わかったわ。もつわがままは言わない。パーティは諦めるわ。すぐにここを出ないとね、あなたも…：ええ、もちろんよ。わたしはあなたについていくわ…。わたしにはこれが最後のチャンスだから。…：そうね、でも、お金は返していつてください。こうなったら、あなただってバレしてしまうでしょう？ だから、びくびくしながら過ごすのはもうたくさん。ね？ そうしましよう。…：ええ、だいじょうぶよ、なんとかなるわ。ありがとう…。それじゃあ、あとで。

キヤサリン、退場。

キヤサリン、ハリー、カール、マリーを除く入院患者一同、登場

リック 落ち着けよ。だいじょうぶだよ。
 ジェニファー 落ち着いてるわよ！
 メガン ジェニー。
 ジェニファー うん…。
 メガン きつとだいじょうぶよ。あの子、悪運強いもの。
 ジェニファー でも…
 デイック …：パーティは、お流れか、結局。
 メガン あたりまえじゃないの！
 ドミンゴ 手術は…これで八回目か…。
 ベティ あの研修の若い先生？
 リック そうだ。江戸川先生とふたりで…
 ベティ 名医だっという噂じゃない。きつと…だいじょうぶよ。

ハリー、登場。

ハリー あの、あのあのッ！

ベティ シーツ！

ハリー あ、ごめん…

メガン どうしたの？

ハリー それが、キャサリンが…

メガンにハリーが耳打ちする。

メガン いなくなつたあ！？

一同、注目。

ハリー こんな書き置きが…

メガン、書き置きを読む。

メガン 「みんな、ごめんね。パーティには出られない。わたし、ここを出ていきます。死ぬまでにもう一度、広い世界が見たい。どうしても。ほんとうにごめんない。一年前から、恋をしていました。その人はわたしをここから連れ出してくれる人。彼についていきます。…追伸 マリーへ 一足先に青い空を見に行きます。待っていてあげられなくてごめんね。キャサリン」…。

ディック その人って誰だよ！

ハリー 事務棟のほうで騒いでますよ、看護師の若竹さんがいないって…

リック 若竹さんが…キャサリンと？

ドミンゴ しかも一年も前から…気がつかなかったなあ…

ハリー わたしも知りませんでした。不覚。

一同、黙り込んでしまう。

メガン こんな…裏切りだよ…。ずるいよ…キャサリン…

ドミンゴ …仕方ないさ。彼女、十年近くもずっとここにいるんだ…。どんな気持ちか…想像もつかないけど…俺だってもしそんな立場だったら…

メガン だって…でも…！

ベティ そんな時に、もし、外に連れ出してくれるっていう人があらわれたら、あんた、ついていかなって言い切れる？

メガン …わかんないよ…。わかんないけど…。でも…。涙をこらえるメガンをそっと抱いてやるベティ。

マリー …みんな、ライオン丸知らない？

マリー、登場。

一同 マリー！

ジェニファー マリー…あんた…

ベティ だいじょうぶなの？ もう歩いていいの？

マリー うん。

ドミンゴ よかったじゃないか、おい！
リック おめでとう、そして……お帰り。マリィ。
マリィ たいま。

リック ……。

ディック 軽く流されましたね。

ジェニファー マリィ、ホントにもう平気なの？

マリィ うん。…ライオン丸の…夢を見ていたよ。ずっと。

メガン そう…。…よかった。

マリィ ねえ、今日は何日？

メガン 今日？ 今日…。

ジェニファー 八月十五日よ。

マリィ 八月…パーティィ！パーティィの日！

ディック ごめんよマリィ、パーティィは…中止になっちゃったんだ。キャサリンがさ…。

ジェニファー やめて。

ディック ……。

ジェニファー マリィ、あなたが元気になるの、待ってたのよ、みんなで。

マリィ そうか。ありがとう。

ジェニファー さあ、…電源を入れましょう。

一同、モニタのほうを見る。

ジェニファー あなたがスイッチ入れているのよ、マリィ。

マリィ ほんとに？

ジェニファー あなたにしてもらおうと思っただけだよ、みんな。

マリィ ……。

マリィ、恐る恐るモニタに近づく。

電源スイッチに手を伸ばす。スイッチを入れる。

かすかにうなりをあげて、モニタがつつすらと光り出す。

マリィ ……。

メガン なにもうつらないね…。

マリィ アフリカは夜なのかな…。

ハリィ そう！ そうなんだよ、時差っていうのがあって…。

ドミンゴ おい。

マリィ じゃあ、じゃあ、じっと待っていれば朝になるな。

ドミンゴ ホラ。…バカが。

ハリィ ……。

リック (じつとモニタに見入っているマリィに) マリィ、これは夜じゃないんだ。実

はね、アンテナがちょっと傾いているんだよ。

メガン ……アンテナ？

ドミンゴ テレビじゃないんだから。

マリィ じゃあ、じゃあアンテナを直そう。

リック いや、こっちのアンテナじゃないんだ。傾いているのはアフリカにあるカメラ
についているアンテナなんだよ。

ドミンゴ ……うまい。

マリー ふーむ。これは困った。
 ジェニファア だいじょうぶだよ、マリー。
 マリー …。

一同、ジェニファアを見る。

ジェニファア キャサリンが直してくれるから。
 マリー キャサリン？ あ、キャサリンがいない。

ジェニファア キャサリンはね、アンテナを直しに遠くへでかけたの。この画面にちゃんと青い空が映るように。

マリー キャサリンが…

ジェニファア ちょっと時間がかかるかもしれないけど、きっとキャサリンはアンテナを直してくれるわ。マリー、それまで待っていられる？

マリー …。

マリー、頷く。

一同、なんとなく胸をなで下ろす雰囲気。
 カール、登場。

カール 間に合った！ お待たせ！

カール、膨大な具荷物を抱えて、フラフラになっている。

一同 カール！

カール 走れメロスの心境とはこれか！ おお、まさに八月十五日！ 我、間に合えり！
 ベティ あのね…遅いの。

カール へ？

ドミンゴ ハナシはとつくに先に進んでんの。

リック パーティはお流れ。

ディック しっかし…すげえ荷物だなあ…

カール なんだとお…俺の…俺の苦労はなんだったんだ……

カール、ガックリと膝をつく。

ジェニファア …なに言ってるの、やるわよ。

メガン やるって…なにを？

ジェニファア マリーの復帰祝いに決まってるでしょ！ 行くわよ！ みんな裏庭に

集合！

一同、顔を見合わせているが、

リック そつだな、やるか。

ベティ せっかく具もあることだし。

ドミンゴ もつたいないもんな、コレ。

ディック 行こうぜ！

カール …あ、ちよつと…これちよつと持ってきてくれよ！ おい！

ハリー しょうがないな…。

ハリーたち男連中は荷物を少しずつ持ってやる。
一同、裏庭へ向かって退場していく。

マリィ …あ、そうだ、カール。

カール ン？

マリィ カールにだけ聞いてなかった。ライオン丸知らない？

カール ああ、さっき庭で見たよ。あぶなく踏みつぶしそうになって…あ、いない。

マリィ、風のように退場している。

カール 早い…。

ベティ 行きましよ、カール。

カール …。

ベティ、カールの腕をとって、退場。

そして誰もいなくなった舞台上のモニタが、抜けるような青い色に変わっていく。

幕。